

2023年4月25日

報道関係者 各位

株式会社静岡銀行
株式会社日本政策金融公庫

SDGsの推進に向けた「協調融資スキーム」第1号を実施 ～株式会社テクニカにおけるSDGsの目標達成に向けた事業活動を支援～

株式会社静岡銀行（頭取 八木 稔）と株式会社日本政策金融公庫（略称 日本公庫）では、地域の中小企業・小規模事業者等におけるSDGsへの取り組みを支援し、持続的な地域の発展に資することをめざして、新たな協調融資スキームを創設しました。

このたび、本スキームを適用した第1号として、株式会社テクニカ（代表取締役 吉川 功）に対する協調融資を実施しましたので、その概要をご案内します。

1. 「協調融資スキーム」の概要について

○本年4月、静岡銀行と日本公庫が連携し、SDGs推進の支援を行う新たなスキームを構築しました。本スキームでは、お客さまの事業資金の円滑化を図るとともに、必要に応じて静岡銀行がSDGs無料簡易診断サービスを行い、地域課題の解決に向けた取り組みをサポートします。

対象者	・SDGsの推進に取り組まれている、または、取り組む予定のある事業者
特徴	・SDGsに関する無料簡易診断サービス ^(※) の実施 ・その他各種SDGsへの取り組みサポートを実施
融資制度	・静岡銀行／SDGs支援保証、プロパー融資、県制度融資 など ・日本公庫／各種特別貸付制度
資金使途	・事業上必要な運転資金・設備資金
融資条件	・融資金額、利率、期間等は、個別に相談のうえ決定する

(※) 静岡銀行がお客さまに約50項目のヒアリングを実施し、SDGs達成に向けた取組状況について簡易的に診断を行うサービスです。

2. 「株式会社テクニカ」に対する協調融資について

(1) スキーム成立日／4月3日（月）

(2) 資金使途／設備資金

- ・新型コロナウイルス感染症の影響によるソーシャルディスタンスの確保やレジャー需要の拡大などにより自動二輪車の需要が増加するなか、さらなる業容の拡大をめざして、約150百万円を投じ、工場の移転拡張に取り組み、増産体制の整備を図ります（新工場の稼働開始は2023年12月頃を予定）。

(3) 株式会社テクニカの取り組みについて

- 株式会社テクニカは、板金加工・溶接加工を主要事業とする二輪用輸送機器製造業者です。近時の二輪車部品の需要増加を受け、高い技術力のもと業容の拡大に取り組まれています。
- また、同社は、従来から一貫生産による品質の維持・向上、従業員のワークライフバランスの実現、環境に配慮した原材料・設備の導入など、SDGsの推進にも積極的に取り組まれています。今回の工場拡張移転を機に、その取り組みをさらに加速するため、静岡銀行が提供するSDGs無料簡易診断を活用して「SDGs行動宣言」を策定されています。

※株式会社テクニカの問い合わせ先／Tel 0538-30-6570（吉川社長）